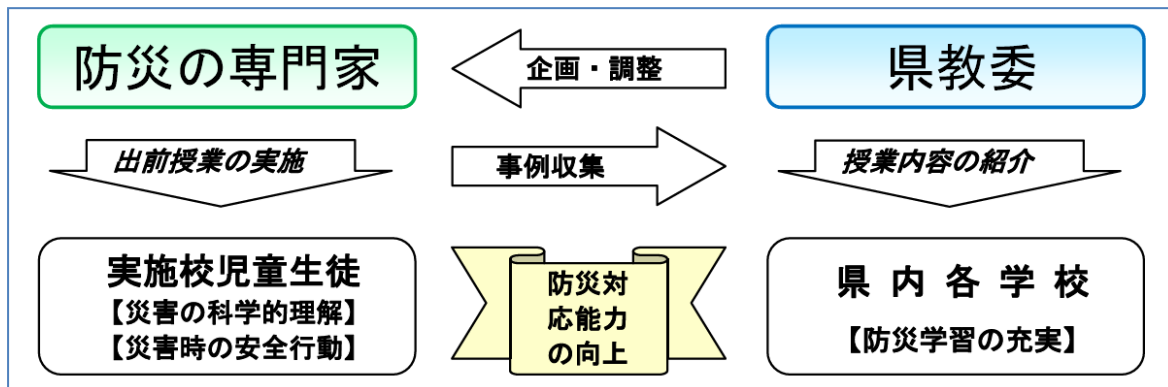


専門家と連携した防災出前授業

1 趣旨

- 専門的知見を有する防災の専門家による出前授業を実施し、児童生徒の防災対応能力の向上を図る。
- 授業内容を県内の学校へ紹介し、学校の実践を支援、防災教育の啓発を図る。



2 経緯

	小学校	中学校	特別支援	計	備考
H17 ～ H19	54校	2校		56校	山口大学大学院理工学研究科 故山本哲朗教授がいくつかの市教委と連携をされてボランティア授業を実施
H20	19校	2校		21校	県教委が事務局となり、連携を開始
H21	21校	9校	1校	31校	山口大学・徳山高専・大島商船と連携実施
H22	17校	12校		29校	下関地方気象台も事業に参加
H23	37校	10校		47校	緊急地震速報対応の避難訓練も募集
H24	34校	12校		46校	避難訓練の実施・指導が増加
H25	35校	14校		49校	豪雨土砂災害の講義が増加
H26	36校	22校		58校	中学校での講義が増加
計	253校	81校	1校	337校	

3 指導者

所属	職・人数	講義内容
山口大学大学院理工学研究科	教授等 7人	地震・津波・台風・水害・土砂災害 避難活動・建物被害 等
徳山工業高等専門学校	教授等 11人	
大島商船高等専門学校	教授等 3人	災害全般・避難活動 等
下関地方気象台	防災業務係	地震・津波・台風・緊急地震速報避難訓練 等

